

アメリカ メリーランド州 センチュリー高校 嵐 さん

留学期間：H30(2018).8~H31(2019).6（1年間）

私は、昨年夏からアメリカのメリーランド州に留学しています。留学が始まってから3カ月が経過しました。現在では、こちらの生活にも慣れ、ホストファミリーや友達と非常に充実した日々を送っています。留学当初は、やはり、言葉の隔たりや慣れない生活、異文化への理解など多くの壁にぶつかり沢山の苦労や困難に遭遇しました。しかし、その多くの苦労や困難も、自分を応援してくれている家族や友達、そしてこの奨学金の元となるふるさと納税にご協力して下さった皆さんの自分に対する期待や希望が私を後押ししてくれ、何とか乗り越えることができています。



授業の様子

私は、現在、勉強に力を入れている高校に通っており、私自身も日々頑張っております。しかしながら、自分の力では解決できないような場面に直面することがあります。そういったとき、いつも力になってくれるのはホストファミリーや友達です。みなさん有難いことに、常に私のことを気にかけてくれます。また、私の通っている学校は、部活も盛んです。私はサッカー部に所属しており、日ごろの練習や試合に全力で取り組んでいます。サッカーを通してできた友達とは、常に行動を共にする仲です。多少の困難はありますが、楽しく非常に充実した学校生活が送れています。



通学している高校



サッカー部の親友と



ワシントンDCにて

ホストファミリーとは、明るく、楽しい生活を毎日送っています。毎日の食事での会話やハロウィンにクリスマスといった行事ごとなど身近に多くの楽しみがあります。ホストファミリーと行く旅行は、自分にとって未経験なことばかりで多くの発見があります。ワシントンDCに行った際には、日本とは大きく異なった街並にとっても驚きました。勉強や身近なところで問題があった時は、誰よりも親身になって私のことを考えてくれるので、本当に感謝しています。



ホストファミリーと

まだ留学を開始してから3カ月しか経っておりませんが、学んだことは沢山あります。語学や勉強はもちろんのこと、コミュニケーションの大切さ、周囲にいる人の大切さ、度々起きる周囲の友達やホストファミリーとの会話中の言語の問題への対処の仕方に学校の授業の仕組みや外食時のマナーの違いといった異文化への受け込み方などと、今まで以上に、感じたことや気づいたことが沢山あります。もちろん、自分の未熟さが故に、まだ欠けている部分や伸ばすべき部分は、多くあると思います。それを埋めることは、簡単ではないことも重々理解しています。ですが、決して諦めずに、最後まで全力で、そして楽しんでこの留学を終えたいと思います。文頭にも綴らせていただきましたが、今回、ふるさと納税にご協力いただきました皆様、本当に有難うございます。皆様の希望と期待を糧に、今後も精進していきますので、何卒応援よろしく申し上げます。